
TERAJIMA ARCHITECTS

no. 003



INDEX

SPECIAL

中庭やバルコニーを楽しむ
「アウトサイドリビング」

AWARD

「ハイクオリティビルド」認定

INFORMATION

アフターメンテナンス窓口のご案内

世田谷区 M様邸
(2013年竣工)



番外編…



テラジマアーキテツのオフィスにも、ドライエリアを活用したくつろぎのスペースを設けています。暖かい季節には、設計のお打合せ中のお子様の遊び場としても大活躍しています(^ ^)

建心会の緑のスペシャリスト、グリーンスペースさんにご協力いただきました!

テラジマアーキテツOBのお客様による アウトサイドリビングの実例7つ

もうひとつのリビングとして中庭やバルコニーを楽しく活用されている実例をご紹介します。家族の憩いの場に、お子様の遊び場に、おもてなしの場に…ぜひ参考にしたい「アウトサイドリビング」のイメージをご覧ください。

1. 横浜市H様邸(2016年竣工)大きな中庭を囲む邸宅。リゾートの演出を施し、そこで寛ぐことは勿論、各居室から眺めて楽しむことができるようにした。 2. 新宿区M様邸(2014年竣工)ルーバーで目隠しされたバルコニーは、第二のリビングとして活用できるような大きなソファと屋根を設けた。植栽のテーマは「Eatable」。パーティでも活躍する、食べられる植物を美しく飾った。 3. 横浜市K様邸(2014年竣工)目を引くのは大きな水盤!海外暮らしが長かったお施主様が、以前お住まいだったコートハウスを模したデザインを希望して実現した海外使用の邸宅。実は水盤は足湯にもなるという楽しい仕掛けも。 4. 豊島区M様邸(2014年竣工)前庭にも視線を遮る高さの塀を設けて、家族の為の寛ぎのスペースを作った。夕暮れに明かりが灯ると、ご覧の通り優雅な雰囲気。 5. 世田谷区Y様邸(2014年竣工)お子様がいるお住まいなら、ハンモックを用いるのも楽しいアイデア。リビングで寛ぎながら、バルコニーで遊ぶお子様の様子を見ることが出来る。 6. 品川区K様邸(2015年竣工)二階バルコニーは最初から、お子様の遊び場にするために作った。二人の小さなお子様は、ここで遊んだり勉強をしたりするのが大変お気に入りだとか。7. 世田谷区Y様邸(2015年竣工)2回LDKに隣接した大きなバルコニーでは、毎週のようにご友人が集まりパーティが催されているそう。道路からの視線を遮る壁には小さな開口を設け、向かいの公園の緑をまるで額縁のように切り取り、囲まれているにも関わらず圧迫感を感じさせない。

品川区 M様邸 (2015年竣工)

2階LDKはバルコニーとテラスにかこまれている。建物中央に設けたテラスは室内から眺めても美しく、リビングやダイニングから連続する寛ぎのスペースとしても活用できる。



中庭やバルコニーを楽しむ
アウトサイドリビング

テラジマアーキテツの家と言えば「中庭」とお客様からご指名いただくことが多くなりました。都心の住宅地のように、近隣の住まいとの距離が近く、外に向けて大きな窓を設けることができない住環境では、室内に光と風を取り込むのに有効な「中庭」。プライバシーや家族の安全を守りながら開放感のある住まいを作りたいとお考えのお客様に、数多くご提案させていただきました。そんな「中庭」ですが、限られた土地で家を建てるにあたり、無駄なスペースに感じられてしまっているのを躊躇してしまう方も多そうです。また、実際に中庭を作ってみるもの、よい活用方法が分からない…という方もいらっしゃるようです。そんな皆さまに、私たちは「アウトサイドリビング」を提案します。

家具や植栽を並べて「第二のリビングダイニング」として中庭を活用してみませんか。

特に最近ではグランピングブームの影響から、自宅の庭やベランダに置くのにぴったりな屋外用家具や、小ぶりで扱いが簡単なパベキユグッスなどが手に入りやすくなっています。

採光や通風を得るだけではなく、家族の団らんや来客のおもてなし、休日のちょっとした気分転換に、アウトサイドリビングとして活用できる「中庭」は、都心の暮らしをより豊かに演出してくれることでしょう。

Award テラジマアーキテクツの住宅が「ハイクオリティビルド」に認定されました！

弊社が手掛けた【世田谷区A邸】、【世田谷区M邸】が「ハイクオリティビルド」に認定されました。
雑誌「モダンリビング」誌上、及びウェブサイトにてご紹介いただいております。



■世田谷区 A邸
バルコニーからの光と風を感じる住宅



■世田谷区 M邸
全長5mのキッチンが中心の住宅



ハイクオリティビルドとは、工務店によって質の高い設計・施工がなされ、デザインセンスに優れた日本各地の住宅を認定するものです。主に、モダンリビングの下田結花氏がインテリア・外構などデザインの側面を、建築知識ビルダーズの木藤阿由子氏が設計・施工のハード的側面を検証。30項目に及ぶポイントを高いレベルでクリアした住宅を「ハイクオリティビルド」と認定しています。



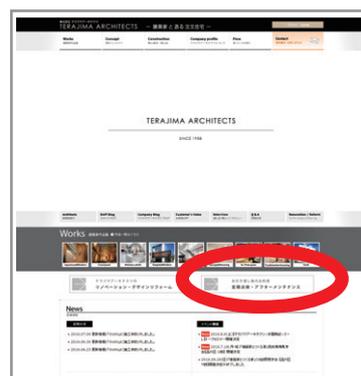
アフターメンテナンス窓口のご案内

テラジマアーキテクツでは、未永く安心してお住まいいただける家づくりのため、2015年よりアフターメンテナンス部門を新設。専門のスタッフによる修繕やリフォームなどのご相談を承っております。お引き渡し後のご自宅に関するトラブルや「もっとこうだったらいいのに」などのお悩み、ご相談がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

アフターメンテナンス専用お問い合わせフォームをご利用ください

テラジマアーキテクツウェブサイトにて、アフターメンテナンス専用お問い合わせフォームができました。
https://www.kenchikuka.co.jp/order_after/form/

お気軽にご利用ください。
担当部署より速やかにご連絡させていただきます。



お引渡し後の2年、5年10年定期点検(リフォーム・リノベーションの場合は6ヶ月・1年となります)につきましても、アフターメンテナンス部門にて引き続き承っております。該当の時期になりましたら、担当部署よりご案内のハガキをお届けいたします。

【アフターメンテナンス・定期点検に関するお問い合わせ】

テラジマアーキテクツ駒沢オフィス アフターメンテナンス担当 03-5431-3377

TERAJIMA ARCHITECTS 株式会社テラジマアーキテクツ

駒沢オフィス 東京都目黒区東が丘 2-12-20 TEL: 0120-20-5431

青山オフィス 東京都港区北青山 3-13-12 TEL: 0120-97-8615

<http://www.terajima.co.jp>